

JSCA会員各位

平成30年3月吉日

九州第一工業株式会社
代表取締役 秋田 清

格子母屋によるH型鋼梁に対する横補剛効果 に関する実験視察のご案内

拝啓 向春の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび、弊社は別紙のとおり台湾国立地震研究所にて、鉄骨構造座屈実験を行うこととなりました。

つきましては、皆様の参加可否につきまして申込書に記載して頂き、FAXにて下記事務局までご返信いただきますようお願い申し上げます。

視察研修内容

日	時	平成30年6月17日(日)~19日(火)
場	所	台湾国立地震研究所
旅	程	6月17日 13時頃 台北空港着 午後台北市内観光を予定 台北市内宿泊 6月18日 午前 台湾国立内政部建築研究所視察 午後 東京工業大学 竹内教授 後援会 台北市内宿泊 6月19日 午前中故宮博物院等見学 午後4時過ぎ台北空港発

講演テーマ 格子母屋と今後の災害対策について

実験内容 鉄骨梁と軽量角形鋼管を斜め格子状に溶接組み立てた菱目梁とを、プレートを介し溶接結合した格子梁母屋(以下格子母屋という)を用いた構造システムが、九州第一工業(株)によって提案されている。格子母屋には梁に対する横補剛効果が期待されるが、その性能は評価されておらず、過去に実験が行われたことがない。そのため本実験では格子母屋を配した梁において実物大実験を行い、格子母屋による横補剛の性能を確認する。

事務局 九州第一工業株式会社
大城・牧坂・古川
TEL 092-894-6800
FAX 092-891-3147

申込書

FAX 092-891-3147

視察研修会参加申込書

会社名

TEL

氏名

役職

氏名

役職

UNBEATABLE
PROFESSIONALS
AND
COMPANY

台湾国立地震研究所 台湾実験視察研究所案内 内 実験視察研修のご案内

弊社では、平成29年度から取り組んでいる東京工業大学竹内徹研究室との産学連携共同研究の一環として、平成30年6月に世界トップクラスの地震研究施設にて実物大の鉄骨構造座屈実験を行います。

国内では、鉄骨構造の1/1サイズでの実験を行える施設はなく、1500Knのアクチュエーターを使った世界でも例のない座屈実験です。また、台湾国立の実験施設の反力壁は世界的に建築構造の研究者の中では著名な施設であり、世界中の研究者が同施設に研究材料を持ち込み実験しております。

本研究の成果は、竹内研究室を介し平成31年より世界中の学会にて論文発表が行われる予定です。この機会に世界最先端の研究と実物大の座屈拘束の試験体に触れられては如何でしょうか。



概略旅程 研修期日 平成30年6月17日(日)～19日(火)
1日目 10時55分 福岡国際空港発 成田は9時25分発
2日目 午前中 台湾国立内政部建築研究所視察
午後 東京工業大学 竹内教授 講演会
3日目 午前中観光 16時45分台北発 成田へは16時20分発
旅行場所 台湾2泊3日
旅行期日 平成30年6月17日(日)～19日(火)
研修会費 福岡発 ; 90,000円/人 (渡航、宿泊、観光、食事付)
成田発 ; 90,000円/人 ※費用は個人負担となります。
旅行日程詳細は後日
※豪華ディナーも準備しております ※申込期日: 4月20日(金)



主催 問い合わせ 九州第一工業(株) 大城 忍
後援 JSCA九州